

空港で航空機の離着陸を支援する低層風情報提供システム 「SOLWIN」 (ソルウィン)

(認定番号) 3101号

物品

株式会社ソニック



新商品の概要

空港上空の低層風を測定する音波レーダを滑走路端近くに設置し、実時間の風観測情報(風向・風速の高度変化や乱気流情報)をエアラインのパイロットや地上運航関係者に提供して離着陸の安全性と運航の効率化に寄与する商品です。

■ 空港上空の乱気流を地上から遠隔監視

空港上空の上下流を含む乱気流を地上から遠隔監視し、リアルタイムでエアラインのパイロットや地上運航関係者に情報提供⇒飛行に影響が大きい上下流の監視・情報提供も可能です！

■ 音波レーダによる地上100mの仮想鉄塔観測

従来の地上10mの気象鉄塔観測から音波レーダによる地上100mの見えない仮想鉄塔観測へ⇒パイロットが有効性を認めた日本独自の低層風情報提供システムです。地形性の低層ウィンドシア(風分布の変化)の監視に最適です。

■ 既存のインターネット、航空無線で情報を活用

既存インフラ(インターネット、航空無線)の活用により情報の利用が容易⇒パイロット等の利用に際し、追加設備が不要(空港へのセンサ設置のみ)なため、地方空港でもコスト的に導入が可能です。

想定される使用例・使用箇所

地形に起因する乱気流問題を抱える山間部の地方空港や島嶼部の空港での使用が想定されます。低層のウィンドシアの監視を特長とするので大空港における格納庫後流やピンポイントの乱気流監視にも有効です。

販売実績

宇宙航空研究開発機構(JAXA)

参考価格(税込) 30,000千円～45,000千円

会社概要

株式会社ソニック <http://www.u-sonic.co.jp/>

代表者名 鈴木 敏夫

所在地 東京都立川市曙町1-18-2 一清ビル

電話番号 042-512-5491

主要商品 超音波風向風速計、音波レーダ(ドップラーソーダ)、
超音波式波浪観測装置、ソナー、魚群探知機、
超音波流量計etc.

〈事業概要〉

気象海象機器事業、水産機器事業、工業計測機器事業の3事業体制。超音波計測をコア技術とした機器の開発、製造、販売、施工、取付けおよび保守点検業務を行っている。

